

Campus[®]

for SCHOOL

キャンパス・フォー・スクール

児童生徒用可動式机

GIGAポケットタイプ(スリット付) ESD-CAT1RP(L・M)

スタンダードタイプ(スリットなし) ESD-CAS2RP(L・M)

児童生徒用可動式イス

樹脂背座タイプ ESC-CAP(L・M)

合板背座タイプ ESC-CAG(L・M)



1. 安全上のご注意

①

2. 未永くご使用いただくためのご注意

④

3. 各部のなまえ

⑤

4. 使いかた

⑥

5. お手入れのしかた

⑮

6. 故障かな?と思ったら(不調診断)

⑮

7. 部品の交換について

⑮

8. 仕様

⑰

保証について

⑱

このたびはコクヨ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。

1.安全上のご注意

ここに書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください。

⚠警告 取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠注意 取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性があります。

⚠警告

- 製品を廃棄するときは、焼却しないでください。

有害ガスが発生するなど、周囲に危険をおよぼす原因になります。

製品を廃棄するときは、専門業者に依頼するか、お買い上げの販売店にご連絡ください。

⚠注意

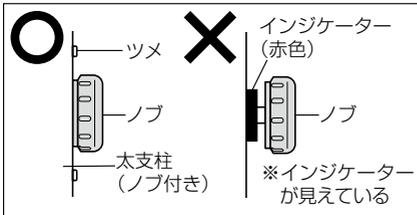
- 健康に影響をおよぼすことが考えられますので、以下の内容を守って使用してください。
 - ・ この製品を購入された当初は、化学物質の発散が多いことがありますので、しばらくの間は換気や通風を十分に行ってください。
 - ・ この製品をご使用になる室内が著しく高温多湿(温度28℃、相対湿度50%超が目安)になる場合は、窓を閉め切らないようにするか、強制的に換気を行ってください。

- 乱暴な取り扱いや、用途以外の使用はしないでください。
けがや破損の原因になります。
- 床に傾斜や段差のある、不安定な場所では使用しないでください。
転倒によるけがの原因になります。
- ストーブなど火気を近づけて使用しないでください。
やけどや火災の原因になります。
- 運動具や乗物代わりに使ったり、ゲームなどの遊びに使用しないでください。
転倒や破損によるけがの原因になります。
- 製品をすべらせて遊ばないでください。
脚先キャップにはすべりやすい素材が使われており、転倒や破損によるけがの原因になります。
- この製品を、運搬車代わりに使用しないでください。
転倒や破損によるけがの原因になります。
- 脚を床面から浮かせた状態で使用しないでください。
転倒・落下・破損によるけがの原因になります。

1.安全上のご注意

- 高さ調節用ノブが外れたり、ゆるんだまままで使用しないでください。

使用中に赤いインジケーターが見えたら、ノブを確実に締め込んでください。転倒や破損によるけがの原因になります。



- 天板、背板、座板の取付用ボルトやネジがゆるんだまままで使用しないでください。

製品の変形・破損や転倒によるけがの原因になります。早めに締め直してください。

- この製品を積み重ねないでください。
落下や転倒によるけがや破損のおそれがあります。

- この製品は屋内で使用してください。

- 可動部のすき間、本体の背板や座板とフレームのすき間、使用していないボルト穴や取付穴に手や指を入れないでください。

けがの原因になります。

- 製品の分解や改造はしないでください。
けがや破損の原因になります。

- 製品にもたれかからないでください。
転倒によるけがや破損の原因になります。

- 脚の可動部は、潤滑油が付着している場合がありますので、接触しないようご注意ください。

手や衣類を汚すおそれがあります。

- 可動部に注油しないでください。

油がたれて床や衣類を汚す原因になります。

- 脚や棚板が変形した状態で使用しないでください。

破損や落下によるけがの原因になります。

- 製品に貼ってあるラベルは、絶対にはがさないでください。

誤った使いかたや事故を防止するためのもです。ラベルがなくなったり、はがれたときは、当社から取り寄せ正しい位置に貼ってからご使用ください。

- 溶接の外れ、脚先キャップの欠落など、異常を発見したときは、直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。

そのまま使用していると、グラツキによるものの落下や製品の破損により、けがををするおそれがあります。

- この製品を他の人が使用するときは、この取扱説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。

〈机について〉

- 耐荷重(下表の数値)を超えて、天板や棚板にものをのせたり、収納しないでください。

全面に均等にのせた場合の耐荷重

天板	588N [約60kgf] ※GIGAポケット部は 29N [約3kgf] まで
棚板	29N [約3kgf]
フック(1個当たり)	29N [約3kgf]

天板や棚板がたわんだり、製品の破損やものの落下によるけがの原因になります。

1.安全上のご注意

- フックにものを掛けたり、天板や棚板にものをのせたり収納するときは、片方に偏らないようにしてください。
転倒によるけがや破損のおそれがあります。
- のせるものが、天板からはみ出さないようにしてください。
ものが落下して、けがをするおそれがあります。
- 移動させるときは、天板にのせているものや棚に収納しているものを、すべて取り除いてください。
ものの落下によるけがのおそれがあります。
- 天板の上に立ち上がったたり、腰を掛けたりしないでください。
転倒や転落によるけがの原因になります。
- 天板の端に体重をかけたり、重いものをのせないでください。
転倒や転落によるけがや破損の原因になります。
- 天板に金属や陶器、樹脂などの硬いものを押し付けたり、当てたりしないでください。
表面を傷つけたりへこみの原因になります。

〈GIGAポケットについて〉

- 机を裏返した状態で、GIGAポケットの取り外し・取り付け作業を行わないでください。
- お手入れの作業以外では、GIGAポケットを取り外さないでください。
- 製品の取り付け、取り外しはお子様ではなく、管理者が行ってください。
落下や破損によるけがの原因になります。
- 机を移動させる際は、GIGAポケットを持たないでください。
GIGAポケットが外れ、けがや破損の原因になります。
- GIGAポケットを押ししたり、押さえたり、衝撃を与えないでください。
GIGAポケットが外れ、けがや破損の原因になります。

〈イスについて〉

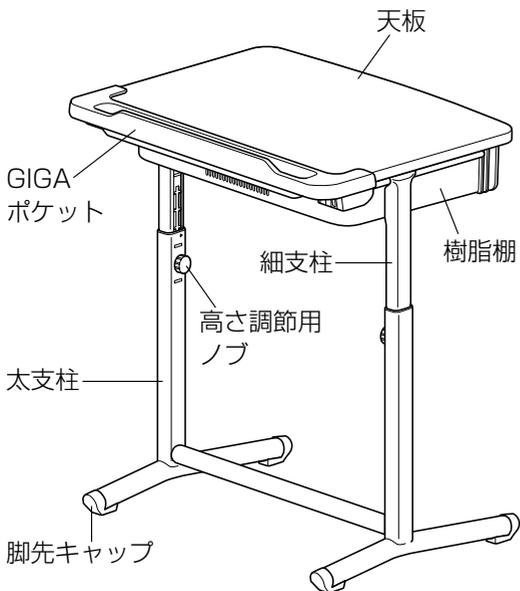
- 前後逆方向に座ったり、座面の端や背に腰を掛けたりしないでください。
転倒や転落によるけがの原因になります。
- 座面に立ち上がらないでください。
転倒や転落によるけがの原因になります。
- 足が床に届かない状態で座らないでください。
- 座面の端に腰掛けしないでください。
- 必ず1人でお座りください。
- イスから立ち上がる際、イスの背・座など1点に体重をかけないでください。

2.未永くご使用いただくためのご注意

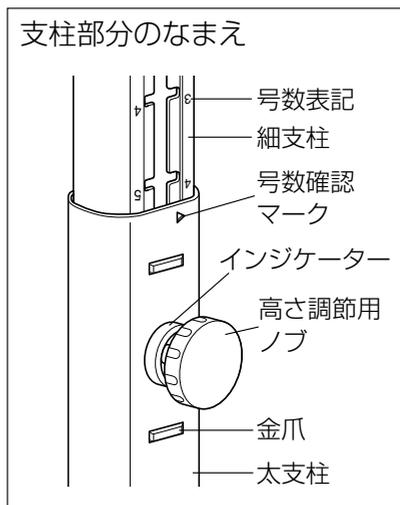
- この製品は室内または屋内用です。
屋外での使用や水ぬれは、故障・さび・変色・そり・目割れの原因になります。
- 直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や、湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。
変色・変形・そり・目割れなどの原因になります。
- 天板の上に、熱い湯のみや加熱したなべやかんなどを直接置かないでください。
白く変色するおそれがあります。茶たくなべ敷きを敷いて使用してください。
- セロハンテープやシールなど、粘着性のあるものを貼り付けないでください。
表面材がはがれる原因になります。
- 塗装面にプラスチックやビニールなどの樹脂製品やゴム製品を長期間放置しないでください。
塗装との化学反応により、接触面が軟化したり、ベトツキ現象や色の移行を起こすことがあります。
- 天板の上で、ボールペンなど先のとがったものを、直接使用しないでください。
表面を傷つけたり、跡が残る原因になります。
- 製品の上に、金属や陶器、樹脂などの硬いものを押し付けたり、当てたりしないでください。
表面を傷つける原因になります。
- 飲み物をこぼしたままにしたり、ぬれ雑巾などをそのまま放置しないでください。
表面材の変色やはがれ、ひび割れ、そりなどの原因になります。必ず水分が残らないように拭き取ってください。
- 棚板への収納は均等に行ってください。
中央に偏ると棚板が変形するおそれがあります。
- ときどき、高さ調節用ノブやボルト、ネジのゆるみによるガタツキがないか点検し、ある場合は締め付けてください。

3.各部のなまえ

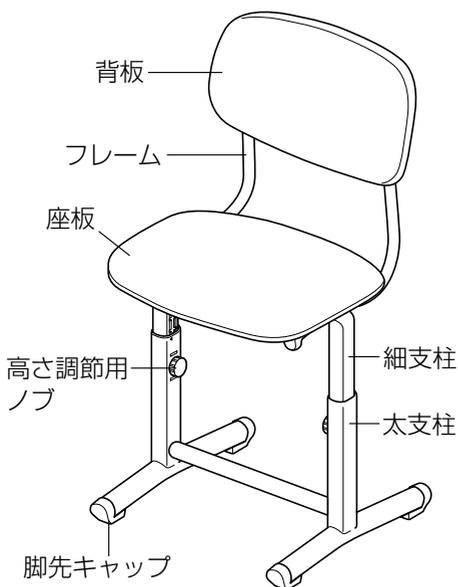
図は **ESD-CAT1RP** (GIGAポケットタイプ) です。



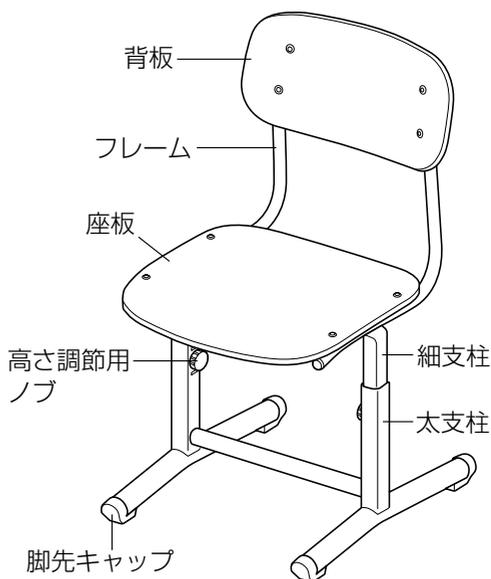
支柱部分のなまえ



図は **ESD-CAP** (樹脂背座タイプ) です。



図は **ESD-CAG** (合板背座タイプ) です。



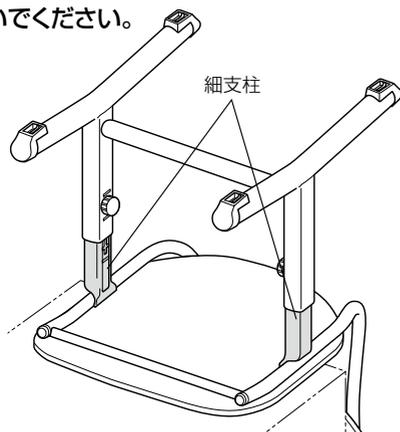
4. 使いかた

① 高さ調節のしかた

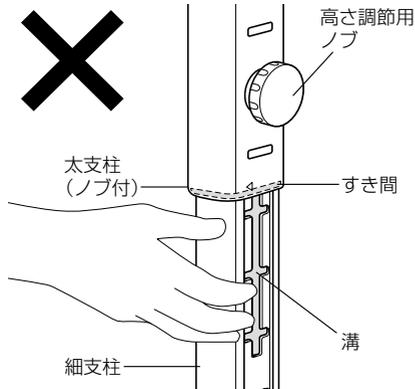
(机、イス共通)

⚠注意

- この取扱説明書をよくお読みの上、必ず大人が調節し、お子様には調節させないでください。
- 高さを調節する際は、絶対に細支柱に触れないでください。



- 可動部のすき間や溝に指を入れないでください。

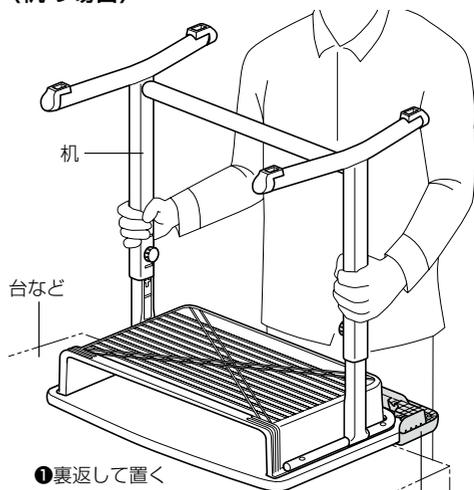


- 高さを調節する際は、作業する人以外、周囲に人がいないことを確認してから行ってください。

1. 本体を台など安定した場所に、裏返して置いてください。

※イスは合板タイプで説明していますが、樹脂タイプも要領は同じです。

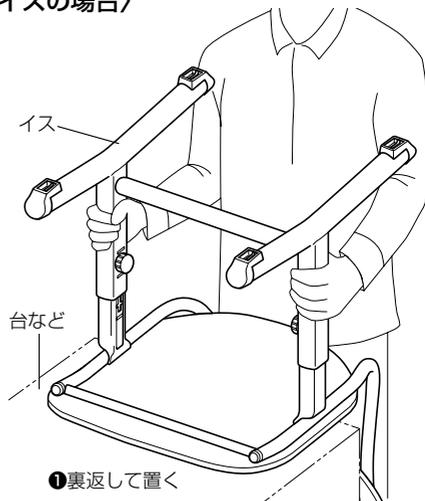
〈机の場合〉



GIGAポケット

※GIGAポケットタイプは、図のようにGIGAポケットを調節する人の側に向け、台からはみ出させた状態で作業してください。

〈イスの場合〉



4.使いかた

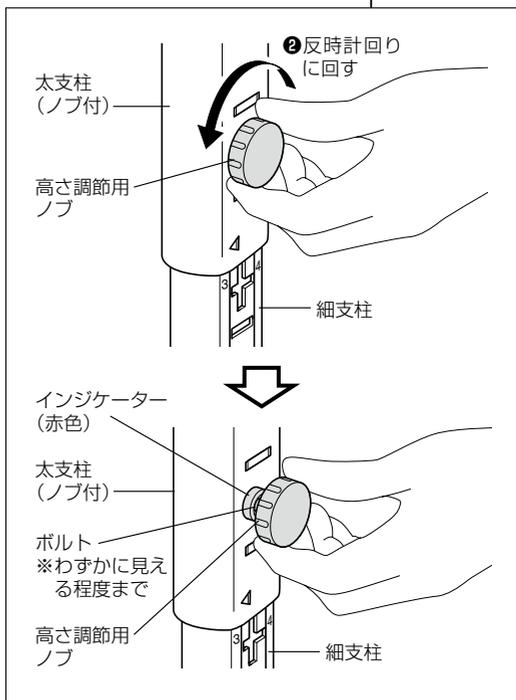
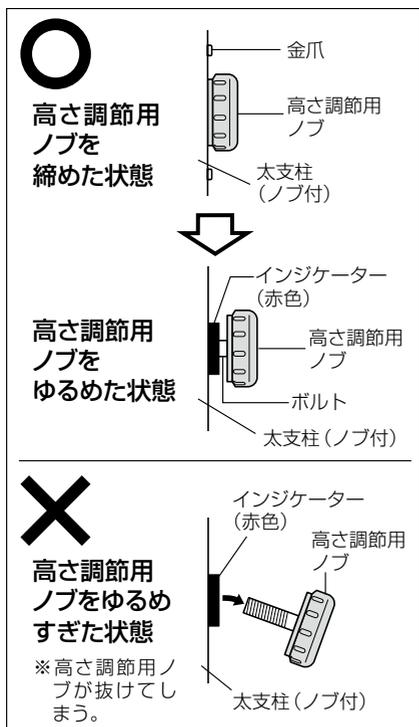
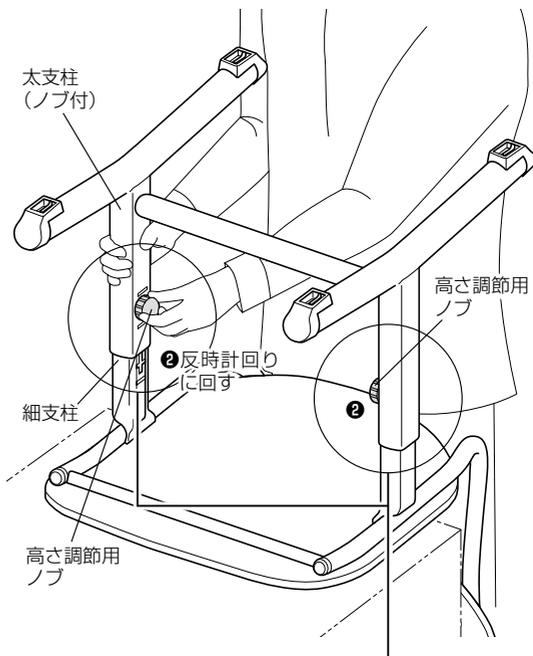
2.両方の太支柱にある高さ調節用ノブを反時計周りに回し、赤いインジケーターが完全に露出するまでゆるめてください。(左右両側行ってください)

※図はイスで説明していますが、机も調節方法は同じです。

〈ご注意〉

このとき、高さ調節用ノブとインジケーターの間にボルトがわずかに見える程度まで、高さ調節用ノブをゆるめてください。

高さ調節用ノブをゆるめすぎると、支柱から外れてしまいます。外れてしまった場合は、必ず支柱内のボルト穴に高さ調節用ノブをねじ込んでください。



4. 使いかた

3. 「2」でゆるめた高さ調節用ノブを、親指で左右同時に押し込み、金爪の引っ掛かりが解除されたことを確認して、太支柱（ノブ付）を任意の高さまでゆっくりスライドさせてください。

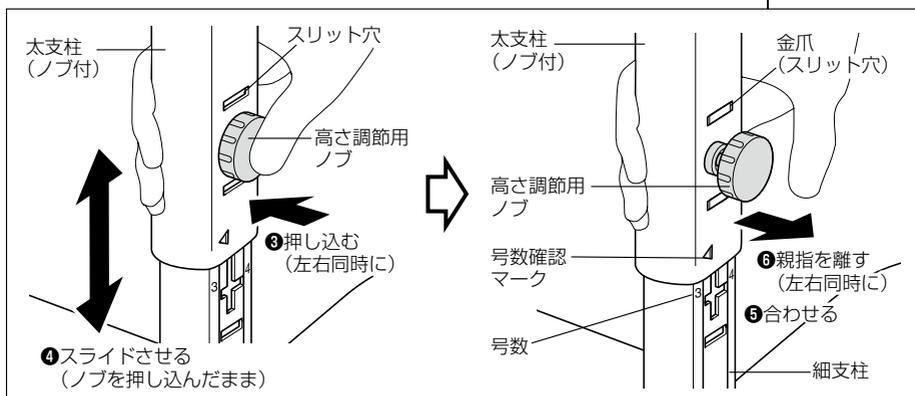
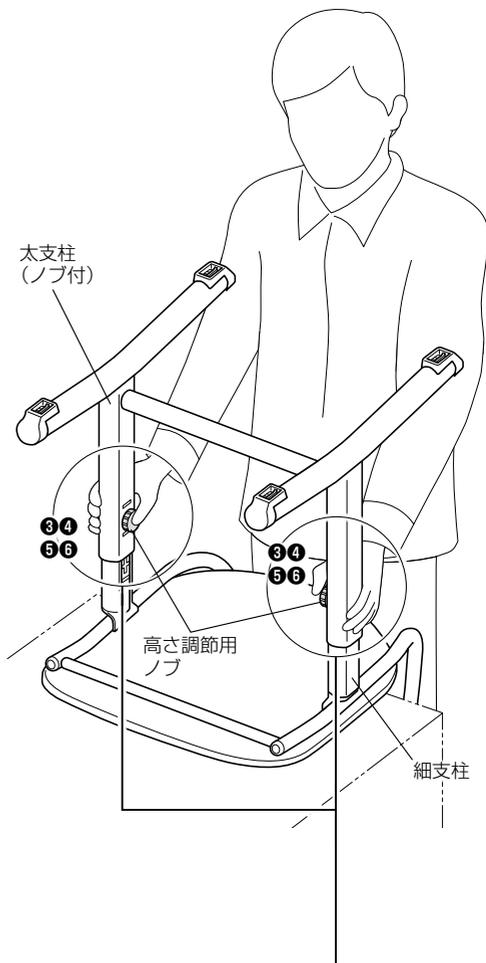
4. 「3」でスライドさせた太支柱（ノブ付）の先端を、図のように細支柱の号数表示に合わせ、親指をノブから離してください。このとき、スリット穴に金爪が引っ掛かっていることを確認してください。

〈支柱の号数について〉

※細支柱には号数が左右2列に刻印されていますが、太支柱（ノブ付）の号数確認マーク（◀記号）が刻印されている側の号数表示に合わせてください。

〈ご注意〉

「3」の要領でスライドしない場合は、2人で右図のように座板を押さえながら作業してください。

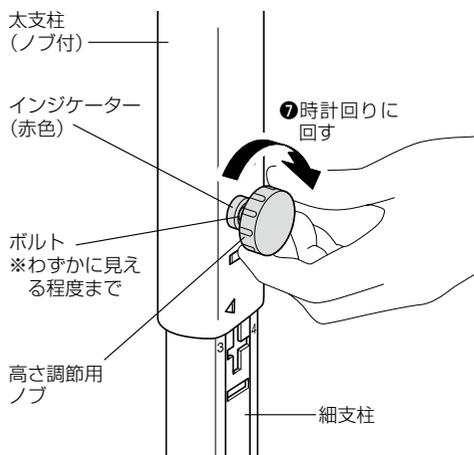
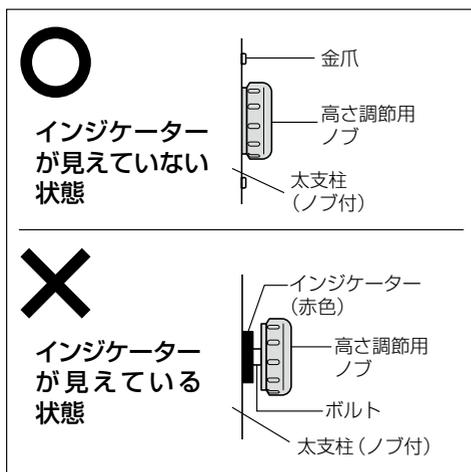


4. 使いかた

5. ⑦ページ「2」の逆手順で、インジケータが見えなくなるまで時計回りにノブを確実に締め込んでください。

⚠注意

インジケータが見えている状態で使用しないでください。



4.使いかた

② GIGAポケットの使いかた (GIGAポケットタイプのみ)

スリット部分には、教材を立てかけることができます。また、教材・文具の一時置き場として使用することもできます。

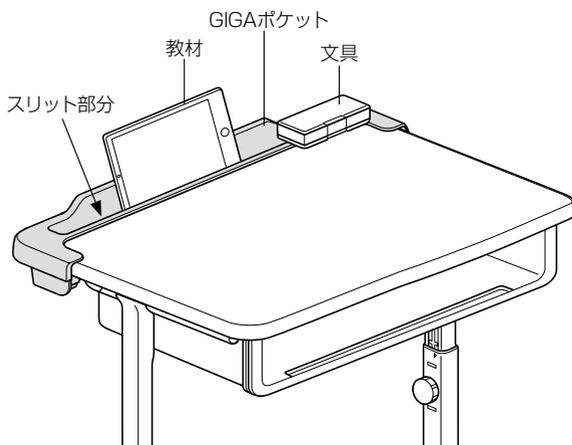
〈ご注意〉

スリットに教材を立てかける際はしっかりと奥まで差し込み、安定した状態でご使用ください。

⚠注意

スリット部安全積載荷重は3kg以下です。スリット部安全積載荷重を超えて、ものを載せないでください。

GIGAポケットの変形・破損や**机の転倒**により、ものの破損や落下、けがの原因になります。



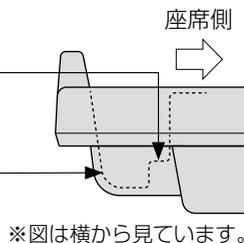
スリットは立てかける位置によって深さが異なります。必要に応じて使い分けてください。

浅いスリット

教材の下部までしっかり見え、閲覧に適しています。

深いスリット

薄い教材でも適切な角度で置けるため、一時置き場に適しています。



4.使いかた

③ GIGAポケットのメンテナンスのしかた

(GIGAポケットタイプのみ)

△注意

GIGAポケットの取り付け・取り外しは、お子様ではなく管理者が行ってください。

落下したり破損してけがをする原因になります。

〈取り外しかた〉

1. 取付ボルトを反時計回りに回してゆるめてください。

このとき、取付ボルトが固定部品から外れないようにご注意ください。

取付ボルトを回しすぎると、固定部品から外れるおそれがあります。

〈ご注意ください〉

ボルトは必ず手で回し、工具は使用しないでください。

破損するおそれがあります。

2. GIGAポケットを机から引き抜いてください。

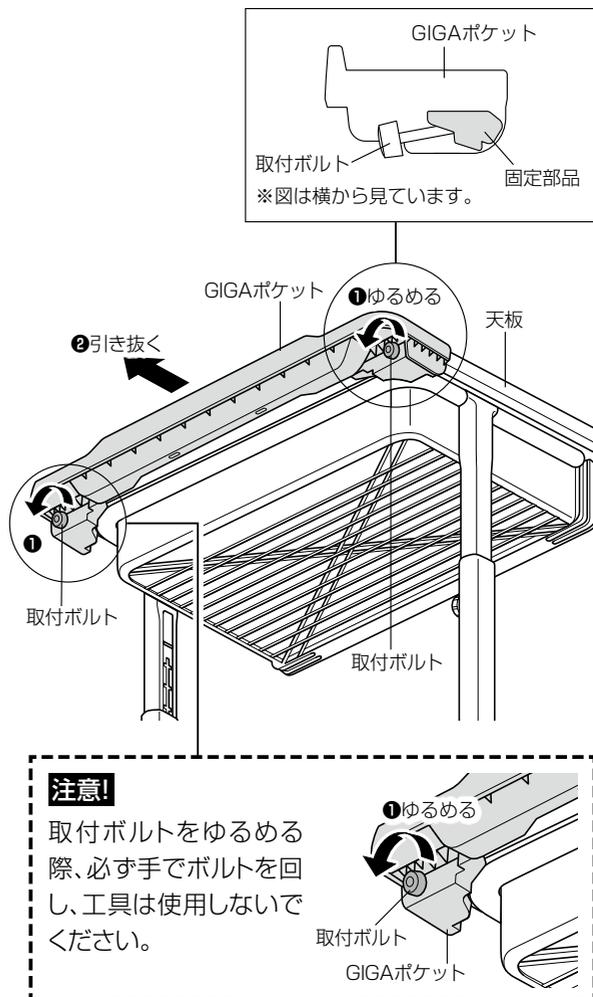
〈ご注意ください〉

● GIGAポケットを無理に引き抜かないでください。

破損するおそれがあります。

● GIGAポケットが引き抜きにくい場合は、再度取付ボルトを反時計回りに回して、ゆるめてから行ってください。

● 机を裏返した状態で、GIGAポケットの取り外し作業を行わないでください。



4. 使いかた

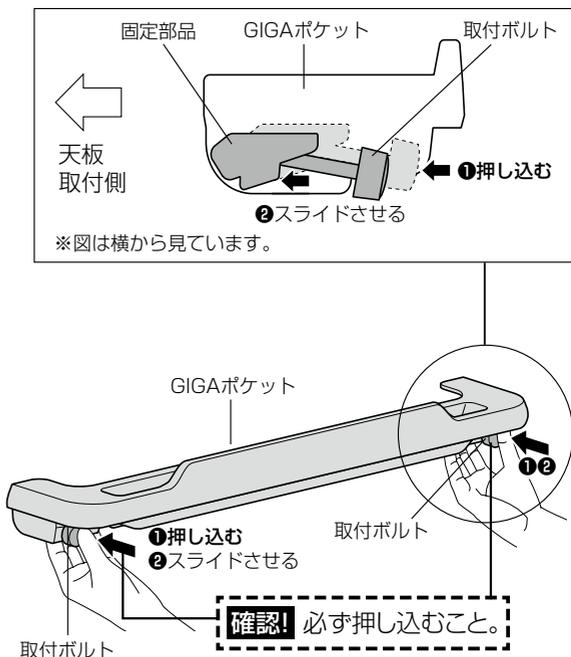
〈取り付けかた〉

1. 図のように、取付ボルトを押し込んで固定部品をスライドさせ、天板取付側に押し出してください。

〈ご注意〉

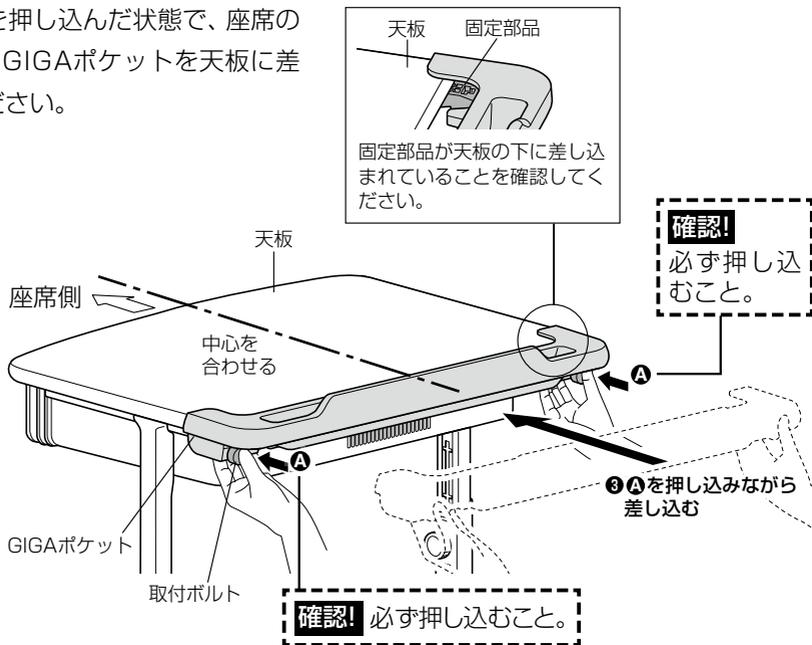
固定部品がスライドしない場合は、取付ボルトを反時計回りに回してゆるめてください。

このとき、取付ボルトが固定部品から外れないようにご注意ください。取付ボルトを回しすぎると、固定部品から外れるおそれがあります。



4. 使いかた

2. 取付ボルトを押し込んだ状態で、座席の反対側から、GIGAポケットを天板に差し込んでください。



〈ご注意〉

- 差し込みにくい場合は、取付ボルトを反時計回りに回してゆるめてください。
このとき、取付ボルトが固定部品から外れないようにご注意ください。
取付ボルトを回しすぎると、固定部品から外れるおそれがあります。
- GIGAポケットと机の中心を合わせてください。
- 固定部品と天板の間に、異物（ゴミ等）がないことを確認してください。
異物（ゴミ等）があると、GIGAポケットを固定することができず、落下や破損の原因になります。
- 机を裏返した状態で、GIGAポケットの取り付け作業を行わないでください。
- 座席側には取り付けないでください。

4. 使いかた

3. GIGAポケットを天板に押し込みながら、取付ボルトを時計回りに回して仮締めし、GIGAポケットが天板と平行になるように調節してください。

〈ご注意〉

● GIGAポケットを無理に押し込まないでください。

破損するおそれがあります。

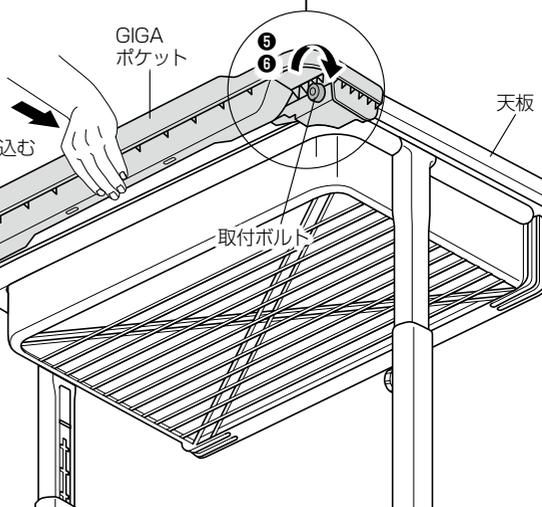
● ボルトは必ず手で回し、工具は使用しないでください。

破損するおそれがあります。

⑤ 仮締め
⑥ 本締め

平行にする

④ 押し込む

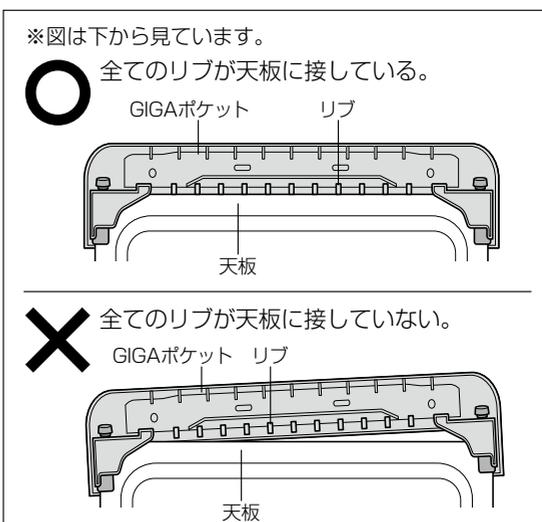


4. GIGAポケットを押し込みながら、左右の取付ボルトを均等に本締めしてください。

△注意

右図のように裏面から見て、GIGAポケットの全てのリブが天板に接していることを確認し、GIGAポケットが天板から外れないことを確認してください。

落下や破損の原因になります。



5.お手入れのしかた

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
 1. うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
 2. 水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。
 3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。

汚れを落とすときの注意

水にぬれたままにしないでください。
また市販の各種クリーナーやワックス、シミ抜きなどを使用される際は、その使用方法や使用上の注意をご理解の上、お客様の判断においてご使用ください。
正しく使用されないと変色や変形など異常の原因になります。

■ 消毒のしかた

消毒のしかたと注意事項については、下記URL、または二次元コードから詳細をご覧ください。

https://www.kokuyo-furniture.co.jp/manual/pdf/how_to_clean.pdf



6.故障かな?と思ったら(不調診断)

こんなときは	→ こう処置してください
● イスの背もたれや座面がグラグラする。	背裏や座裏のネジがゆるんでいることが考えられます。直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。
● 机やイスの脚などフレーム類がグラグラする。	高さ調節用のノブがゆるんでいることが考えられます。 ⑥ページ① を参照して締め直してください。
	溶接が外れていることが考えられます。直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。

※ 以上の処置をしても直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

7.部品の交換について

部品の交換をご希望の場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室までお問い合わせください。

△注意

お客様での交換作業はしないでください。製品の故障・破損やけがの原因になります。

8.仕様

品名		Campus for SCHOOL 児童生徒用可動式机			
タイプ		GIGAポケットタイプ		スタンダードタイプ	
品番: ESD-		CAT1RPL	CAT1RPM	CAS2RPL	CAS2RPM
号数		3~6号	2~5号	3~6号	2~5号
寸法 (mm)	幅	628		650	
	奥行	465		450	
	高さ	595~775	535~715	580~760	520~700
質量(kg)		9.0	8.9	8.8	8.7
素材	天板	メラミン化粧版、積層合板			
	GIGAポケット	ABS樹脂			
	棚	ポリプロピレン			
	フレーム	スチール、粉体塗装仕上げ			
	脚先キャップ	ポリエチレン系樹脂			

品名		Campus for SCHOOL 児童生徒用可動式イス			
タイプ		背座樹脂タイプ		背座合板タイプ	
品番: ESC-		CAPL	CAPM	CAGL	CAGM
号数		3~6号	2~5号	3~6号	2~5号
寸法 (mm)	幅	402		380	
	奥行	458	385	458	385
	高さ	685~805	620~740	675~795	610~730
	座面の高さ	340~460	300~420	340~460	300~420
質量(kg)		5.0	4.5	5.0	4.5
素材	背もたれ	ポリプロピレン		積層合板 / ウレタン樹脂塗装仕上げ	
	座部	ポリプロピレン		積層合板 / ウレタン樹脂塗装仕上げ	
	フレーム	スチール、粉体塗装仕上げ			
	脚先キャップ	ポリエチレン系樹脂			

■保証について

〈保証内容のご確認とお願い〉

●この保証書は、記載内容(無料修理規定)に基づいて、無料修理を行うことをお約束するものです。本書によってお客様に法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の有償修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談室までご相談ください。

●無料修理を受けられる場合は、「ご購入明細書」が必要になります。

お買い上げ日と販売店を、「ご購入明細書」にてご確認ください。大切に保管してください。

※「ご購入明細書」とは、製品の納品時にお客様にお渡りする「納品書兼出荷案内書」・「販売店が発行する納品書(製品明細の記載があるもの)」のことです。

〈保証期間について〉

●保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠し、電気部品を除いて、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年	外観・表面仕上げ	塗装および樹脂部品の变色・退色、レザー・クロスの摩耗。
2年	機構部・可動部	引き出し・スライド機構・扉の開閉・錠前・昇降機構などの故障。
3年	構造体	強度・構造体にかかわる破損。

※使用頻度としましては、週40時間(週5日として1日8時間)の労働時間を想定しています。

24時間体制の執務、年中無休での業務や、これに準ずる過酷なご使用をされること(消防・警察・鉄道・各業種の監視室・警備室・新聞社・TV局・学生寮・病院等)での使用頻度を前提とした保証期間ではありません。ご理解の程お願い致します。

●電気部品に関しましては、下記の年限とさせていただきます。

1年	電気部品	照明器具、スイッチ、ACアダプタ、コンセント、モーターなど。
----	------	--------------------------------

お試し用の電池は、保証対象外です。

〈無料修理規定〉

1.保証期間中に、取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で当社の責任と認められる不具合・故障が発生した場合は、無料修理をさせていただきます。

その際、張り地などの部材交換が必要な場合に本製品と同等の機能部材を使用する場合があります。

また、弊社の判断により製品全体を交換させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

2.お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談室へご相談ください。

3.保証期間が過ぎた後や保証が適用されない故障につきましては、有料で修理させていただきます。

4.保証期間内でも以下の場合には有料となりますのでご了承ください。

(イ)ご購入明細書のご提示が無い場合

(ロ)ご購入明細書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句が書き換えられた場合

(ハ)消耗部品(弊社指定部品)の交換

(ニ)第三者から転売・譲渡を受けた場合

(ホ)火災・水害・塩害・ガス害や地震などの天災地変による故障または破損

(ヘ)使用上の誤りによる故障または破損

(ト)カタログ、取扱説明書に記載の禁止事項もしくはそれに類する操作またはご使用者の故意もしくは重大な過失による故障または破損

(チ)加工・改造・不当な修理による故障または破損

(リ)設置後の落下、衝突や移動によって生じた故障または破損

(ヌ)接続している他の機器に起因した故障または破損

(ル)異常な環境下(高温・多湿・著しい温度変化等)での使用もしくは保管による故障または破損

(ヲ)強い磁気の影響や特殊工具の使用による故障または損傷

(ワ)屋外・温浴施設・プールなどで使用された場合の故障または破損

(カ)経時変化により発生する不具合または塗装面の自然退色

(コ)使用時の手垢埃等の汚れによる仕上げ表面の変化

(ク)使用上の消耗により発生する異音などの現象、変質またはさび・かびの発生

(ケ)外観の傷へこみ・変形や再現のできない不良

(ク)一般的に品質や機能上、影響のない感応的現象(におい、音鳴りや振動など)

(ツ)日本国外で使用された場合に生じた故障または破損

5.ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店またはお客様相談室までご相談ください。

6.本書およびご購入明細書は日本国内においてのみ有効です。

7.ご購入明細書は再発行致しませんので、大切に保管してください。

コクヨ株式会社

本社オフィス 〒537-8686 大阪市東成区大今里南6丁目1番1号

ホームページURL <https://www.kokuyo.co.jp/>

お問い合わせ、ご相談は

お客様相談室

kokuyo.jp/soudan/

